

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ITキャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	就職活動および就職試験の対策
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習
達成目標	面接時の入退室および自己PRが回答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 就職の心構え 2 自己分析(1) 3 自己分析(2) 4 自己分析(3) 5 自己分析(4) 6 自己PR作成(1) 7 自己PR作成(2) 8 自己PR作成(3) 9 自己PR作成(4) 10 効果測定 自己PR 11 筆記試験とは 12 一般常識対策(1) 13 一般常識対策(2) 14 適性試験対策(1) 15 適性試験対策(2)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅡ		
実務家教員授業			
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	就職活動および就職試験の対策		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	面接時の自己PRおよび志望動機が十分に回答できる		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	面接試験とは	31 作文演習(2)
	2	面接試験における質問研究(1)	32 インターネットによるアクセス
	3	面接試験における質問研究(2)	33 電子メールによるアクセス
	4	面接試験における質問研究(3)	34 電話によるアクセス
	5	説明会・選考試験とは	35 電話応対実践(1)
	6	入退室方法の確認	36 電話応対実践(2)
	7	面接カトレーニング(1)	37 電話応対実践(3)
	8	面接カトレーニング(2)	38 効果測定 電話応対
	9	応募書類の準備	39 就職活動における自己管理
	10	履歴書作成(1)	40 面接トレーニング(7)
	11	履歴書作成(2)	41 面接トレーニング(8)
	12	履歴書作成(3)	42 就職マニュアルの確認
	13	仕事・会社選びの基礎知識	43 就職システムの利用方法
	14	企業研究シート作成(1)	44 面接トレーニング(9)
	15	企業研究シート作成(2)	45 面接トレーニング(10)
	16	企業研究シート作成(3)	46
	17	志望動機作成(1)	47
	18	志望動機作成(2)	48
	19	志望動機作成(3)	49
	20	面接カトレーニング(3)	50
	21	面接カトレーニング(4)	51
	22	面接試験における質問研究(4)	52
	23	面接試験における質問研究(5)	53
	24	面接試験における質問研究(6)	54
	25	面接カトレーニング(5)	55
	26	面接カトレーニング(6)	56
	27	エントリーシート作成(1)	57
	28	エントリーシート作成(2)	58
	29	エントリーシート作成(3)	59
	30	作文演習(1)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	一般教養 I																														
実務家教員																															
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間(1単位)																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名①</td></tr> <tr><td>2</td><td>訓読み・送り仮名②</td></tr> <tr><td>3</td><td>熟語①</td></tr> <tr><td>4</td><td>熟語②</td></tr> <tr><td>5</td><td>熟語③</td></tr> <tr><td>6</td><td>異字同訓・同音異義</td></tr> <tr><td>7</td><td>誤字訂正①</td></tr> <tr><td>8</td><td>誤字訂正②・類義語</td></tr> <tr><td>9</td><td>反対語</td></tr> <tr><td>10</td><td>漢字の意味・使い方①</td></tr> <tr><td>11</td><td>漢字の意味・使い方②</td></tr> <tr><td>12</td><td>項目別模擬試験①</td></tr> <tr><td>13</td><td>項目別模擬試験②</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験①</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験②</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名①	2	訓読み・送り仮名②	3	熟語①	4	熟語②	5	熟語③	6	異字同訓・同音異義	7	誤字訂正①	8	誤字訂正②・類義語	9	反対語	10	漢字の意味・使い方①	11	漢字の意味・使い方②	12	項目別模擬試験①	13	項目別模擬試験②	14	直前模擬試験①	15	直前模擬試験②
1	訓読み・送り仮名①																														
2	訓読み・送り仮名②																														
3	熟語①																														
4	熟語②																														
5	熟語③																														
6	異字同訓・同音異義																														
7	誤字訂正①																														
8	誤字訂正②・類義語																														
9	反対語																														
10	漢字の意味・使い方①																														
11	漢字の意味・使い方②																														
12	項目別模擬試験①																														
13	項目別模擬試験②																														
14	直前模擬試験①																														
15	直前模擬試験②																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	IT基礎全般において、基本的な理解を深める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	第1章ハードウェア I	31	第8章セキュリティ、第9章システム構成要素
	2	第2章基礎理論	32	第9章システム構成要素
	3	問題演習	33	問題演習
	4	第2章基礎理論	34	第9章システム構成要素
	5	第2章基礎理論	35	第10章マルチメディア
	6	問題演習	36	問題演習
	7	第3章ハードウェア II	37	第11章システム開発
	8	第3章ハードウェア II	38	第11章システム開発
	9	問題演習	39	問題演習
	10	第3章ハードウェア II	40	第12章マネジメント
	11	第4章ソフトウェア	41	第12章マネジメント
	12	問題演習	42	問題演習
	13	第4章ソフトウェア	43	第13章ストラテジ
	14	第4章ソフトウェア	44	第13章ストラテジ
	15	問題演習	45	問題演習
	16	第4章ソフトウェア、第5章アルゴリズム	46	
	17	第5章アルゴリズム	47	
	18	問題演習	48	
	19	第5章アルゴリズム	49	
	20	第6章データベース	50	
	21	問題演習	51	
	22	第6章データベース	52	
	23	第6章データベース	53	
	24	問題演習	54	
	25	第7章ネットワーク	55	
	26	第7章ネットワーク	56	
	27	問題演習	57	
	28	第7章ネットワーク、第8章セキュリティ	58	
	29	第8章セキュリティ	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	基本情報技術者試験の午前科目試験に合格できるレベルに達する			
教科書	オリジナルテキストおよび答案作成練習問題			
特記				
授業計画	1	項目別問題演習1	31	総合問題演習5
	2	項目別問題演習1	32	総合問題演習5
	3	項目別問題演習1	33	総合問題演習5
	4	項目別問題演習2	34	総合問題演習6
	5	項目別問題演習2	35	総合問題演習6
	6	項目別問題演習2	36	総合問題演習6
	7	項目別問題演習3	37	直前対策問題演習1
	8	項目別問題演習3	38	直前対策問題演習1
	9	項目別問題演習3	39	直前対策問題演習1
	10	項目別問題演習4	40	直前対策問題演習2
	11	項目別問題演習4	41	直前対策問題演習2
	12	項目別問題演習4	42	直前対策問題演習2
	13	項目別問題演習5	43	直前対策問題演習3
	14	項目別問題演習5	44	直前対策問題演習3
	15	項目別問題演習5	45	直前対策問題演習3
	16	項目別問題演習6	46	
	17	項目別問題演習6	47	
	18	項目別問題演習6	48	
	19	総合問題演習1	49	
	20	総合問題演習1	50	
	21	総合問題演習1	51	
	22	総合問題演習2	52	
	23	総合問題演習2	53	
	24	総合問題演習2	54	
	25	総合問題演習3	55	
	26	総合問題演習3	56	
	27	総合問題演習3	57	
	28	総合問題演習4	58	
	29	総合問題演習4	59	
	30	総合問題演習4	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験の基礎問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	アルゴリズム 1	31	知識の応用 1
	2	アルゴリズム 1	32	知識の応用 1
	3	問題演習	33	問題演習
	4	アルゴリズム 2	34	知識の応用 2
	5	アルゴリズム 2	35	知識の応用 2
	6	問題演習	36	問題演習
	7	アルゴリズム 3	37	知識の応用 3
	8	アルゴリズム 3	38	知識の応用 3
	9	問題演習	39	問題演習
	10	アルゴリズム 4	40	知識の応用 4
	11	アルゴリズム 4	41	知識の応用 4
	12	問題演習	42	問題演習
	13	CASLⅡ 1	43	知識の応用 5
	14	CASLⅡ 1	44	知識の応用 5
	15	問題演習	45	問題演習
	16	CASLⅡ 2	46	
	17	CASLⅡ 2	47	
	18	問題演習	48	
	19	CASLⅡ 3	49	
	20	CASLⅡ 3	50	
	21	問題演習	51	
	22	CASLⅡ 4	52	
	23	CASLⅡ 4	53	
	24	問題演習	54	
	25	CASLⅡ 5	55	
	26	CASLⅡ 5	56	
	27	問題演習	57	
	28	CASLⅡ 6	58	
	29	CASLⅡ 6	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅳ			
実務家教員授業				
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース			
履修年次	1年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する			
教科書	答案作成練習問題			
特記				
授業計画	1	項目別問題演習 1	31	項目別問題演習 9
	2	項目別問題演習 1	32	項目別問題演習 9
	3	項目別問題演習 1	33	項目別問題演習 9
	4	項目別問題演習 2	34	項目別問題演習 10
	5	項目別問題演習 2	35	項目別問題演習 10
	6	項目別問題演習 2	36	項目別問題演習 10
	7	項目別問題演習 3	37	項目別問題演習 11
	8	項目別問題演習 3	38	項目別問題演習 11
	9	項目別問題演習 3	39	項目別問題演習 11
	10	復習・検証問題演習	40	復習・検証問題演習
	11	復習・検証問題演習	41	復習・検証問題演習
	12	復習・検証問題演習	42	復習・検証問題演習
	13	項目別問題演習 4	43	過去問題演習 1
	14	項目別問題演習 4	44	過去問題演習 1
	15	項目別問題演習 4	45	過去問題演習 1
	16	項目別問題演習 5	46	過去問題演習 2
	17	項目別問題演習 5	47	過去問題演習 2
	18	項目別問題演習 5	48	過去問題演習 2
	19	項目別問題演習 6	49	過去問題演習 3
	20	項目別問題演習 6	50	過去問題演習 3
	21	項目別問題演習 6	51	過去問題演習 3
	22	項目別問題演習 7	52	過去問題演習 4
	23	項目別問題演習 7	53	過去問題演習 4
	24	項目別問題演習 7	54	過去問題演習 4
	25	項目別問題演習 8	55	過去問題演習 5
	26	項目別問題演習 8	56	過去問題演習 5
	27	項目別問題演習 8	57	過去問題演習 5
	28	復習・検証問題演習	58	公開模擬試験
	29	復習・検証問題演習	59	公開模擬試験
	30	復習・検証問題演習	60	公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑤ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 文字入力の基礎1 2 文字入力の基礎2 3 文字入力の基礎3 4 文字入力の基礎4 5 文字入力の基礎5 6 ビジネス文書作成1(案内文) 7 ビジネス文書作成2(案内文) 8 ビジネス文書作成3(案内文) 9 ビジネス文書作成4(案内文) 10 ビジネス文書作成5(送付状) 11 ビジネス文書作成6(送付状) 12 ビジネス文書作成7(送付状) 13 ビジネス文書作成8(送付状) 14 ビジネス文書作成9(社内文書) 15 ビジネス文書作成10(社内文書) 16 ビジネス文書作成11(社内文書) 17 ビジネス文書作成12(社内文書) 18 ビジネス文書作成13(表作成) 19 ビジネス文書作成14(表作成) 20 ビジネス文書作成15(表作成) 21 ビジネス文書作成16(表作成) 22 ビジネス文書作成17(文章と表の組み合わせ) 23 ビジネス文書作成18(文章と表の組み合わせ) 24 ビジネス文書作成19(文章と表の組み合わせ) 25 ビジネス文書作成20(文章と表の組み合わせ) 26 ビジネス文書作成21(メール文章・メールの設定) 27 ビジネス文書作成22(メール文章・メールの設定) 28 ビジネス文書作成23(メール文章・メールの設定) 29 ビジネス文書作成24(メール文章・メールの設定) 30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	簿記入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原則の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的(基礎編) 2 簿記一巡(基礎編) 3 商品売買Ⅰ(基礎編) 4 商品売買Ⅱ(基礎編) 5 決算整理(基礎編) 6 精算表(基礎編) 7 現金および預金(基礎編) 8 手形(基礎編) 9 有形固定資産の決算整理(基礎編) 10 その他の債権および債務(基礎編) 11 その他の勘定および訂正仕訳(基礎編) 12 有形固定資産の決算整理(基礎編) 13 費用および収益の決算整理(基礎編) 14 株式会社の純資産(基礎編) 15 英米式決算法(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表(基礎編) 2 現金預金(基礎編) 3 債権・債務(基礎編) 4 棚卸資産(基礎編) 5 有価証券①(基礎編) 6 有価証券②(基礎編) 7 固定資産①(基礎編) 8 固定資産②(基礎編) 9 固定資産③(基礎編) 10 固定資産④(基礎編) 11 債務保証(基礎編) 12 引当金(基礎編) 13 収益と費用(基礎編) 14 為替換算会計(基礎編) 15 株式会社の純資産(基礎編) 16 企業結合(基礎編) 17 確認テスト(第1回) 18 税金①(基礎編) 19 税金②(基礎編) 20 伝票と帳簿(基礎編) 21 決算①(基礎編) 22 決算②(基礎編) 23 本支店会計①(基礎編) 24 本支店会計②(基礎編) 25 連結会計①(基礎編) 26 連結会計②(基礎編) 27 連結会計③(基礎編) 28 連結会計④(基礎編) 29 連結会計⑤(基礎編) 30 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 工業簿記の基礎(基礎編) - 個別原価計算における工業簿記の記帳体系(基礎編) - 材料費会計(基礎編) - 労務費会計(基礎編) - 経費会計(基礎編) - 製造間接費会計(基礎編) - 製造間接費差異の原因別分析(基礎編) - 単純個別原価計算(基礎編) - 工企業の財務諸表(基礎編) - 確認テスト(第1回) - 部門別計算①(基礎編) - 部門別計算②(基礎編) - 総合原価計算における工業簿記の記帳体系(基礎編) - 単純総合原価計算(基礎編) - 工程別総合原価計算(基礎編) - 組別総合原価計算(基礎編) - 等級別総合原価計算(基礎編) - 減損および仕損(基礎編) - 標準原価計算①(基礎編) - 標準原価計算②(基礎編) - 標準原価計算③(基礎編) - CVP分析①(基礎編) - CVP分析②(基礎編) - 直接原価計算(基礎編) - 工業簿記総まとめ①(基礎編) - 工業簿記総まとめ②(基礎編) - 工業簿記総まとめ③(基礎編) - 工業簿記総まとめ④(基礎編) - 工業簿記総まとめ⑤(基礎編) - 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(基礎編) 2 商業簿記総まとめ②(基礎編) 3 商業簿記総まとめ③(基礎編) 4 商業簿記総まとめ④(基礎編) 5 商業簿記総まとめ⑤(基礎編) 6 商業簿記総まとめ⑥(基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑦(基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑨(基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑩(基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫(基礎編) 13 工業簿記・原価計算総まとめ①(基礎編) 14 工業簿記・原価計算総まとめ②(基礎編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ③(基礎編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ④(基礎編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(基礎編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(基礎編) 19 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_基礎編) 20 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_基礎編) 21 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_基礎編) 22 総合問題対策④(商業簿記と工業簿記_基礎編) 23 総合問題対策⑤(商業簿記と工業簿記_基礎編) 24 総合問題対策⑥(商業簿記と工業簿記_基礎編) 25 総合問題対策⑦(商業簿記と工業簿記_基礎編) 26 総合問題対策⑧(商業簿記と工業簿記_基礎編) 27 総合問題対策⑨(商業簿記と工業簿記_基礎編) 28 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 29 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 31 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 32 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 36 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 37 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 38 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 39 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本①(意義、資本、発行) 4 株式会社の資本②(剰余金の配当) 5 商品売買①(商品売買、3分法、売掛金・買掛金) 6 商品売買②(返品、分記法) 7 商品売買③(仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券) 8 決算①(決算) 9 決算②(決算整理) 10 決算③(繰越商品および仕入の決算整理) 11 決算④(決算整理後残高試算表) 12 決算⑤(精算表) 13 現金および預金①(現金、普通預金、当座預金) 14 現金および預金②(複数口座の管理、当座借越) 15 手形および電子記録債権・債務 16 受取手形および売掛金の決算整理 17 有形固定資産 18 現金過不足および現金、貯蔵品の決算整理 19 その他の債権および債務①(債権・債務、未収入金・未払金) 20 その他の債権および債務②(クレジット売掛金、手形貸付金・借入金) 21 その他の債権および債務③(仮払金・仮受金、差入保証金) 22 その他の勘定および訂正仕訳 23 その他の収益および費用 24 費用および収益の決算整理 25 税金 26 消費税および法人税等の決算整理 27 訂正仕訳 28 財務諸表の作成①(損益計算書①) 29 財務諸表の作成②(損益計算書②) 30 財務諸表の作成③(貸借対照表①) 31 財務諸表の作成④(貸借対照表②) 32 主要簿と補助簿 33 現金出納帳および当座預金出納帳 34 小口現金出納帳 35 仕入帳と売上帳 36 売掛金元帳と買掛金元帳 37 商品有高帳 38 手形記入帳 39 固定資産台帳 40 試算表の作成 41 伝票会計① 42 伝票会計② 43 確認テスト(第1回) 44 確認テスト(第2回) 45 確認テスト(第3回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	3級簿記総合
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	120時間(4単位)
授業コマ数	60コマ
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(基礎編) 2 商業簿記総まとめ②(基礎編) 3 商業簿記総まとめ③(基礎編) 4 商業簿記総まとめ④(基礎編) 5 商業簿記総まとめ⑤(基礎編) 6 商業簿記総まとめ⑥(基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑦(基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑨(基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑩(基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫(基礎編) 13 商業簿記総まとめ⑬(基礎編) 14 商業簿記総まとめ⑭(基礎編) 15 商業簿記総まとめ⑮(基礎編) 16 商業簿記総まとめ①(応用編) 17 商業簿記総まとめ②(応用編) 18 商業簿記総まとめ③(応用編) 19 商業簿記総まとめ④(応用編) 20 商業簿記総まとめ⑤(応用編) 21 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 22 商業簿記総まとめ⑦(応用編) 23 商業簿記総まとめ⑧(応用編) 24 商業簿記総まとめ⑨(応用編) 25 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 26 商業簿記総まとめ⑪(応用編) 27 商業簿記総まとめ⑫(応用編) 28 商業簿記総まとめ⑬(応用編) 29 商業簿記総まとめ⑭(応用編) 30 商業簿記総まとめ⑮(応用編) 31 総合問題対策① 32 総合問題対策② 33 総合問題対策③ 34 総合問題対策④ 35 総合問題対策⑤ 36 総合問題対策⑥ 37 総合問題対策⑦ 38 総合問題対策⑧ 39 総合問題対策⑨ 40 総合問題対策⑩ 41 総合問題対策⑪ 42 総合問題対策⑫ 43 総合問題対策⑬ 44 総合問題対策⑭ 45 総合問題対策⑮ 46 総合問題演習① 47 総合問題演習② 48 総合問題演習③ 49 総合問題演習④ 50 総合問題演習⑤ 51 総合問題演習⑥ 52 総合問題演習⑦ 53 総合問題演習⑧ 54 総合問題演習⑨ 55 総合問題演習⑩ 56 総合問題演習⑪ 57 総合問題演習⑫ 58 総合問題演習⑬ 59 総合問題演習⑭ 60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表(入門編) 2 有価証券(入門編) 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計(入門編) 4 有形固定資産(入門編) 5 割引現在価値(入門編) 6 リース取引①(入門編) 7 リース取引②(入門編) 8 固定資産の減損(入門編) 9 研究開発費とソフトウェア(入門編) 10 繰延資産(入門編) 11 社債(入門編) 12 引当金①(入門編) 13 引当金②(入門編) 14 退職給付①(入門編) 15 退職給付②(入門編) 16 資産除去債務(入門編) 17 純資産(入門編) 18 新株予約権と新株予約権付社債(入門編) 19 スtock・オプション(入門編) 20 税効果会計①(入門編) 21 税効果会計②(入門編) 22 外貨建取引①(入門編) 23 外貨建取引②(入門編) 24 商品売買等①(入門編) 25 商品売買等②(入門編) 26 商品売買等③(入門編) 27 工事契約(入門編) 28 本支店会計①(入門編) 29 本支店会計②(入門編) 30 連結財務諸表総論(入門編) 31 資本連結(入門編) 32 成果連結(入門編) 33 持分法(入門編) 34 連結税効果会計(入門編) 35 包括利益(入門編) 36 在外子会社(入門編) 37 企業結合(入門編) 38 事業分離①(入門編) 39 事業分離②(入門編) 40 キャッシュフロー計算書①(入門編) 41 キャッシュフロー計算書②(入門編) 42 キャッシュフロー計算書③(入門編) 43 連結キャッシュフロー計算書①(入門編) 44 連結キャッシュフロー計算書②(入門編) 45 連結キャッシュフロー計算書③(入門編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記と原価計算(入門編) 2 費目別計算①(入門編) 3 費目別計算②(入門編) 4 部門別計算①(入門編) 5 部門別計算②(入門編) 6 部門別計算③(入門編) 7 個別原価計算①(入門編) 8 個別原価計算②(入門編) 9 個別原価計算③(入門編) 10 総合原価計算①(入門編) 11 総合原価計算②(入門編) 12 総合原価計算③(入門編) 13 総合原価計算④(入門編) 14 標準原価計算①(入門編) 15 標準原価計算②(入門編) 16 標準原価計算③(入門編) 17 標準原価計算④(入門編) 18 標準原価計算⑤(入門編) 19 標準原価計算⑥(入門編) 20 直接原価計算(入門編) 21 短期利益計画①(入門編) 22 短期利益計画②(入門編) 23 予算管理①(入門編) 24 予算管理②(入門編) 25 予算管理③(入門編) 26 意思決定会計①(入門編) 27 意思決定会計②(入門編) 28 意思決定会計③(入門編) 29 意思決定会計④(入門編) 30 意思決定会計⑤(入門編) 31 意思決定会計⑥(入門編) 32 意思決定会計⑦(入門編) 33 意思決定会計⑧(入門編) 34 工業簿記と原価計算まとめ①(入門編) 35 工業簿記と原価計算まとめ②(入門編) 36 工業簿記と原価計算まとめ③(入門編) 37 工業簿記と原価計算まとめ④(入門編) 38 工業簿記と原価計算まとめ⑤(入門編) 39 工業簿記と原価計算まとめ⑥(入門編) 40 工業簿記と原価計算まとめ⑦(入門編) 41 工業簿記と原価計算まとめ⑧(入門編) 42 工業簿記と原価計算まとめ⑨(入門編) 43 工業簿記と原価計算まとめ⑩(入門編) 44 工業簿記と原価計算まとめ⑪(入門編) 45 工業簿記と原価計算まとめ⑫(入門編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 有価証券(基礎編) 2 有形固定資産(基礎編) 3 リース取引(基礎編) 4 固定資産の減損(基礎編) 5 退職給付(基礎編) 6 純資産(基礎編) 7 新株予約権と新株予約権付社債(基礎編) 8 スtock・オプション(基礎編) 9 税効果会計(基礎編) 10 外貨建取引(基礎編) 11 商品売買等(基礎編) 12 資本連結(基礎編) 13 連結税効果会計(基礎編) 14 在外子会社、事業分離(基礎編) 15 キャッシュフロー計算書、連結キャッシュフロー計算書(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算(基礎編) 2 部門別計算(基礎編) 3 総合原価計算(基礎編) 4 標準原価計算(基礎編) 5 直接原価計算(基礎編) 6 短期利益計画(基礎編) 7 予算管理(基礎編) 8 事業部制(基礎編) 9 業務的意思決定①(基礎編) 10 業務的意思決定②(基礎編) 11 構造的意意思決定①(基礎編) 12 構造的意意思決定②(基礎編) 13 構造的意意思決定③(基礎編) 14 戦略的原価計算①(基礎編) 15 戦略的原価計算②(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 現金預金、債権の譲渡、デリバティブ取引、有価証券、リース取引 - 貸倒引当金、ヘッジ会計、減損会計、社債、退職給付会計 - 資産除去債務、セール・アンド・リースバック取引、ストック・オプション - 自己株式、為替予約、外貨建有価証券、圧縮記帳 - 売価還元原価法、転換社債 - 電子記録債権、特別目的会社、剰余金の配当、固定資産 - 連結会計 - キャッシュフロー計算書、企業結合 - 返品調整引当金、外貨建有価証券(減損)、ヘッジ会計 - 本支店会計総合問題(在外支店) - 本支店会計総合問題(決算整理後合併残高試算表) - 決算整理後残高試算表作成(会計上の変更) - 決算整理後残高試算表作成(委託販売) - 損益計算書作成(各種財務諸表金額算定) - 損益計算書作成(財務諸表の注記に関する金額算定) - 連結損益計算書 - 連結貸借対照表 - 会計上の変更 - 包括利益 - 理論対策:語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題① - 理論対策:語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題② - 理論対策:語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題③ - 理論対策:語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題④ - 理論対策:語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑤ - 理論対策:語群選択問題、正誤判定および穴埋め問題、記述問題⑥ - 総合問題対策①(テスト形式の問題解説_基礎編) - 総合問題対策①(テスト形式の問題解説_基礎編) - 総合問題対策②(テスト形式の問題解説_基礎編) - 総合問題対策②(テスト形式の問題解説_基礎編) - 総合問題対策③(テスト形式の問題解説_基礎編) - 総合問題対策③(テスト形式の問題解説_基礎編) - 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編) - 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 実際単純個別原価計算 2 部門別計算 3 部門別個別原価計算 4 実際工程別総合原価計算① 5 実際工程別総合原価計算② 6 連産品原価の計算および追加加工の意思決定 7 標準総合原価計算(仕損費の処理) 8 標準総合原価計算(配合差異・歩留差異) 9 標準総合原価計算(原価差異の追加配賦) 10 標準個別原価計算 11 実際直接工程別総合原価計算 12 実際直接部門別個別原価計算 13 CVP分析 14 直接標準総合原価計算(総合予算編成 四半期現金収支) 15 直接標準総合原価計算(総合予算編成 資金調達) 16 予算統制(予算財務諸表作成) 17 直接標準原価計算(営業利益の差異分析) 18 事業部の業績測定 19 業務的意思決定(原価分解、最適セールスマックス、新規注文の引受可否) 20 業務的意思決定(部品の自製か購入か、優劣分岐点分析、経済的発注量) 21 構造的意決定(各種評価方法、取換投資、拡張投資) 22 構造的意決定(差額キャッシュフローの計算) 23 戦略的原価計算(損益・優劣分岐点、無限反復投資) 24 戦略的原価計算(原価企画・原価維持・原価改善、品質原価計算) 25 戦略的原価計算(ライフサイクルコスト、活動基準原価計算) 26 総合問題対策①(テスト形式の問題解説_基礎編) 27 総合問題対策①(テスト形式の問題解説_基礎編) 28 総合問題対策②(テスト形式の問題解説_基礎編) 29 総合問題対策②(テスト形式の問題解説_基礎編) 30 総合問題対策③(テスト形式の問題解説_基礎編) 31 総合問題対策③(テスト形式の問題解説_基礎編) 32 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習②(テスト形式_基礎編) 36 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 37 総合問題演習③(テスト形式_基礎編) 38 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 39 総合問題演習④(テスト形式_基礎編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_基礎編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 総論 - 簿記一巡の手続、財務諸表 - 現金預金、銀行勘定調整表 - 債権・債務 - 棚卸資産 - 有価証券①(有価証券の分類) - 有価証券②(売買目的有価証券、満期保有目的債券) - 有価証券③(子会社株式、関連会社株式) - 有価証券④(その他の有価証券、端数利息) - 固定資産①(有形固定資産の取得、減価償却の方法、建設仮勘定) - 固定資産②(有形固定資産の割賦購入、修繕費および改良費) - 固定資産③(法人税法上の減価償却、圧縮記帳) - 固定資産④(有形固定資産の売却、買換え、除却、滅失) - 固定資産⑤(リース会計、無形固定資産) - 固定資産⑥(ソフトウェア、投資その他資産) - 債務保証 - 引当金①(貸倒引当金) - 引当金②(貸倒引当金発生時の会計処理) - 引当金③(その他の引当金) - 収益と費用 - 為替換算会計①(外貨建取引) - 為替換算会計②(為替予約) - 株式会社の純資産①(意義、純資産) - 株式会社の純資産②(株式の発行、剰余金の配当等) - 株式会社の純資産③(株主資本の係数の変動) - 企業結合 - 税金①(消費税) - 税金②(法人税等) - 税金③(税効果会計) - 帳簿組織 - 伝票会計 - 決算①(決算整理、帳簿決算手続き) - 決算②(財務諸表、精算表) - 製造業を営む会社の決算処理 - 本支店会計①(意義、目的、本支店間取引、支店相互間取引) - 本支店会計②(決算) - 連結会計①(財務諸表) - 連結会計②(支配獲得日の連結手続き) - 連結会計③(支配獲得後の連結手続き) - 連結会計④(連結会社相互間取引の相殺消去) - 連結会計⑤(未実現利益の控除) - 連結会計⑥(連結株主資本等変動計算書) - 連結会計⑦(連結第1年度、連結第2年度) - 確認テスト(第1回) - 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 工業簿記の基礎 - 工業簿記の記帳体系①(個別原価計算) - 工業簿記の記帳体系②(決算) - 材料費会計①(材料の購入、返品、消費、棚卸減耗) - 材料費会計②(予定消費価格による材料費の計算と記帳) - 労務費会計①(支払額の計算と記帳) - 労務費会計②(消費額の計算と記帳) - 労務費会計③(予定消費賃率による消費額の計算と記帳) - 経費会計 - 製造間接費会計①(実際配賦と予定配賦) - 製造間接費会計②(差異の原因別分析) - 単純個別原価計算①(単純個別原価計算) - 単純個別原価計算②(仕損の処理) - 部門別計算①(部門別計算の手続きと記帳体系) - 部門別計算②(部門個別費と部門共通費) - 部門別計算③(補助部門費の配賦①) - 部門別計算④(補助部門費の配賦②) - 部門別計算⑤(仕掛品の計算) - 部門別計算⑥(差異の原因別分析) - 工企業の財務諸表①(製造原価報告書) - 工企業の財務諸表②(損益計算書、貸借対照表) - 工業簿記の記帳体系(総合原価計算) - 総合原価計算①(単純総合原価計算) - 総合原価計算②(月末仕掛品原価の評価) - 総合原価計算③(材料の投入形態) - 総合原価計算④(損益計算書の作成) - 総合原価計算⑤(減損の処理) - 総合原価計算⑥(仕損の処理) - 工程別総合原価計算①(月末仕掛品原価の計算) - 工程別総合原価計算②(半製品の処理) - 組別総合原価計算 - 等級別総合原価計算①(完成品総合原価に等価係数を用いる方法) - 等級別総合原価計算②(当月製造費用に等価係数を用いる方法) - 標準原価計算①(月末仕掛品および完成品原価の計算) - 標準原価計算②(原価差異の計算) - 標準原価計算③(仕掛品勘定の記帳方法) - 標準原価計算④(直接材料費差異および直接労務費差異の原因別分析) - 標準原価計算⑤(製造間接費差異の原因別分析①) - 標準原価計算⑥(製造間接費差異の原因別分析②) - 原価・営業量・利益関係の分析 - 直接原価計算①(直接原価計算) - 直接原価計算②(固定費調整) - 工場会計の独立 - 確認テスト(第1回) - 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金 2 債権・債務、棚卸資産 3 有価証券 4 固定資産①(応用編①) 5 固定資産②(応用編②) 6 固定資産③(応用編③) 7 債務保証、引当金 8 収益と費用、為替換算会計 9 株式会社の純資産 10 企業結合、税金 11 決算 12 本支店会計 13 連結会計①(応用編①) 14 連結会計②(応用編②) 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	30時間(1単位)
授業コマ数	15コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の記帳体系 2 材料費会計 3 労務費会計 4 経費会計、製造間接費会計 5 単純個別原価計算 6 部門別計算①(応用編①) 7 部門別計算②(応用編②) 8 工企業の財務諸表、総合原価計算 9 工程別総合原価計算 10 組別総合原価計算、等級別総合原価計算 11 標準原価計算①(応用編①) 12 標準原価計算②(応用編②) 13 原価・営業量・利益関係の分析 14 直接原価計算 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 商業簿記総まとめ①(中級編) - 商業簿記総まとめ②(中級編) - 商業簿記総まとめ③(中級編) - 商業簿記総まとめ④(中級編) - 商業簿記総まとめ⑤(中級編) - 商業簿記総まとめ⑥(中級編) - 商業簿記総まとめ⑦(中級編) - 商業簿記総まとめ⑧(中級編) - 商業簿記総まとめ⑨(中級編) - 商業簿記総まとめ⑩(中級編) - 商業簿記総まとめ⑪(中級編) - 商業簿記総まとめ⑫(中級編) - 工業簿記・原価計算総まとめ①(中級編) - 工業簿記・原価計算総まとめ②(中級編) - 工業簿記・原価計算総まとめ③(中級編) - 工業簿記・原価計算総まとめ④(中級編) - 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(中級編) - 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(中級編) - 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策④(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策⑤(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策⑥(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策⑦(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策⑧(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題対策⑨(商業簿記と工業簿記_中級編) - 総合問題演習①(テスト形式_中級編) - 総合問題演習①(テスト形式_中級編) - 総合問題演習①(テスト形式_中級編) - 総合問題演習②(テスト形式_中級編) - 総合問題演習②(テスト形式_中級編) - 総合問題演習②(テスト形式_中級編) - 総合問題演習③(テスト形式_中級編) - 総合問題演習③(テスト形式_中級編) - 総合問題演習③(テスト形式_中級編) - 総合問題演習④(テスト形式_中級編) - 総合問題演習④(テスト形式_中級編) - 総合問題演習④(テスト形式_中級編) - 総合問題演習⑤(テスト形式_中級編) - 総合問題演習⑤(テスト形式_中級編) - 総合問題演習⑥(テスト形式_中級編) - 総合問題演習⑥(テスト形式_中級編) - 総合問題演習⑦(テスト形式_中級編) - 総合問題演習⑦(テスト形式_中級編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 情報技術コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業コマ数	45コマ
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①(応用編) 2 商業簿記総まとめ②(応用編) 3 商業簿記総まとめ③(応用編) 4 商業簿記総まとめ④(応用編) 5 商業簿記総まとめ⑤(応用編) 6 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 7 商業簿記総まとめ⑦(応用編) 8 商業簿記総まとめ⑧(応用編) 9 商業簿記総まとめ⑨(応用編) 10 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 11 商業簿記総まとめ⑪(応用編) 12 商業簿記総まとめ⑫(応用編) 13 工業簿記・原価計算総まとめ①(応用編) 14 工業簿記・原価計算総まとめ②(応用編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ③(応用編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ④(応用編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(応用編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(応用編) 19 総合問題対策①(商業簿記と工業簿記_応用編) 20 総合問題対策②(商業簿記と工業簿記_応用編) 21 総合問題対策③(商業簿記と工業簿記_応用編) 22 総合問題対策④(商業簿記と工業簿記_応用編) 23 総合問題対策⑤(商業簿記と工業簿記_応用編) 24 総合問題対策⑥(商業簿記と工業簿記_応用編) 25 総合問題対策⑦(商業簿記と工業簿記_応用編) 26 総合問題対策⑧(商業簿記と工業簿記_応用編) 27 総合問題対策⑨(商業簿記と工業簿記_応用編) 28 総合問題演習①(テスト形式_応用編) 29 総合問題演習①(テスト形式_応用編) 30 総合問題演習①(テスト形式_応用編) 31 総合問題演習②(テスト形式_応用編) 32 総合問題演習②(テスト形式_応用編) 33 総合問題演習②(テスト形式_応用編) 34 総合問題演習③(テスト形式_応用編) 35 総合問題演習③(テスト形式_応用編) 36 総合問題演習③(テスト形式_応用編) 37 総合問題演習④(テスト形式_応用編) 38 総合問題演習④(テスト形式_応用編) 39 総合問題演習④(テスト形式_応用編) 40 総合問題演習⑤(テスト形式_応用編) 41 総合問題演習⑤(テスト形式_応用編) 42 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編) 43 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編) 44 総合問題演習⑦(テスト形式_応用編) 45 総合問題演習⑦(テスト形式_応用編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ITキャリアデザインⅢ
実務家教員授業	
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	採用試験に合格するための各種対策授業
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習
達成目標	就職活動において採用試験に合格する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 求人紹介1 2 面接トレーニング1 3 業界研究1 4 業界研究2 5 業界研究3 6 求人紹介2 7 面接トレーニング2 8 職種研究1 9 職種研究2 10 職種研究3 11 求人紹介3 12 面接トレーニング3 13 企業研究1 14 企業研究2 15 企業研究3 16 求人紹介4 17 面接トレーニング4 18 適性試験対策1 19 適性試験対策2 20 適性試験対策3 21 求人紹介5 22 面接トレーニング5 23 エントリーシート対策1 24 エントリーシート対策2 25 エントリーシート対策3 26 求人紹介6 27 面接トレーニング6 28 グループディスカッション対策1 29 グループディスカッション対策2 30 効果測定 面接
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ITキャリアデザインⅣ
実務家教員授業	
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	採用試験に合格するための各種対策授業
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習
達成目標	就職活動において採用試験に合格する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 求人紹介1 2 面接トレーニング1 3 面接トレーニング2 4 適性試験対策1 5 適性試験対策2 6 求人紹介2 7 面接トレーニング3 8 面接トレーニング4 9 エントリーシート対策1 10 エントリーシート対策2 11 求人紹介3 12 面接トレーニング5 13 面接トレーニング6 14 グループディスカッション対策1 15 グループディスカッション対策2 16 求人紹介4 17 面接トレーニング7 18 面接トレーニング8 19 適性試験対策3 20 適性試験対策4 21 求人紹介5 22 面接トレーニング9 23 面接トレーニング10 24 エントリーシート対策3 25 エントリーシート対策4 26 求人紹介6 27 面接トレーニング11 28 面接トレーニング12 29 企業研究レポート作成 30 効果測定 企業研究レポート
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30コマ(1コマ90分)
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	クラウドコンピューティング		
実務家教員授業	○		
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装		
教科書	AWS Academy提供 テキスト		
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習		
授業計画	1	オンプレミス環境の構築 基礎講義	31 Auto Scaling
	2	オンプレミス環境の構築 基礎実習1	32 負荷分散とScalingの実装実習①
	3	オンプレミス環境の構築 基礎実習2	33 負荷分散とScalingの実装実習②
	4	オンプレミス環境の構築 応用講義	34 クラウドのセキュリティ
	5	オンプレミス環境の構築 応用実習1	35 IAMロールとポリシー
	6	オンプレミス環境の構築 応用実習2	36 ベストプラクティスとコンプライアンス
	7	オンプレミスとクラウドの比較	37 AWSセキュリティ実装実習①
	8	クラウドコンピューティング概要	38 AWSセキュリティ実装実習②
	9	クラウドエコノミクス	39 クラウドアーキテクチャの設計①
	10	AWSインフラストラクチャと主要なサービス	40 クラウドアーキテクチャの設計②
	11	コンピューティングサービス	41 クラウドの請求とサポートサービス
	12	Amazon EC2 コンピューティング実習	42 総合実習①
	13	ストレージサービス:EBS	43 総合実習②
	14	EBS ストレージ構築・活用実習	44 総合実習③
	15	ストレージサービス:Amazon S3	45 効果測定2
	16	Amazon S3 ストレージ構築・活用実習	46
	17	ストレージサービス: EFS・Glacier概要	47
	18	AWS VPC概要	48
	19	AWS セキュリティグループ	49
	20	VPC+Webサーバ構築実習	50
	21	AWS Cloud Front概要	51
	22	Amazon RDS	52
	23	RDS環境構築実習	53
	24	Amazon DynamoDB	54
	25	DynamoDB環境構築実習	55
	26	Redshift/Aurora 概要	56
	27	高可用性DB 構築実習①	57
	28	高可用性DB 構築実習②	58
	29	Elastic Load Balancing (ELB)	59
	30	Amazon CloudWatch	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	クラウドネイティブ開発		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報処理学科 2年制		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を実習する		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する		
教科書	AWS Lambda実践ガイド(インプレス)		
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習		
授業計画	1	Lambda で実現するサーバーレスシステム	31 メール送信
	2	サンプル用 Lambda 関数の仕様	32 クロスオリジンの場合の注意点
	3	Lambda の利用に必要なアクセス権	33 演習(10)
	4	Lambda 関数の作成	34 演習(11)
	5	Lambda 関数の実行	35 演習(12)
	6	演習(1)	36 演習(13)
	7	演習(2)	37 SQS と SNS トピックのイベント事例
	8	演習(3)	38 DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理
	9	イベントの発生とLambda 関数	39 S3 バケットとSQS を構成する
	10	Lambda コンテナ	40 SQS からメッセージを取り出してメールを送信する
	11	Lambda 関数の実行	41 バウンスメールを処理する
	12	Lambda 関数を呼び出すイベントソース	42 演習(14)
	13	定期的に Lambda 関数を実行する例	43 演習(15)
	14	演習(4)	44 演習(16)
	15	演習(5)	45 第2回効果測定
	16	演習(6)	46
	17	S3 のイベント事例	47
	18	S3 バケットの作成	48
	19	バケットに対するイベント	49
	20	ライブラリ込みの Lambda 関数の作成	50
	21	演習(7)	51
	22	演習(8)	52
	23	演習(9)	53
	24	第1回効果測定	54
	25	API Gateway のイベント事例	55
	26	API Gateway と Lambda 関数を組み合わせる	56
	27	API Gateway から実行される Lambda 関数を作る	57
	28	DynamoDB の基本	58
	29	Lambda 関数で DynamoDB にアクセスする	59
	30	署名付き URL を発行する	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究開発 I		
実務家教員授業	○		
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図の作成		
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得		
達成目標	企画立案を行い、ユースケース図を完成させる		
教科書	履修済み科目で使用した教科書複数		
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習		
授業計画	1	卒業研究とは	31 ユースケースモデリング分析7
	2	業界研究1	32 ユースケースモデリング分析8
	3	業界研究2	33 ユースケースモデリング分析9
	4	業界研究3	34 ユースケースモデリング分析10
	5	企画立案1	35 ユースケースモデリング分析11
	6	企画立案2	36 ユースケースモデリング分析12
	7	企画立案3	37 ユースケースモデリング分析13
	8	企画立案4	38 ユースケースモデリング分析14
	9	企画立案5	39 要求レビューの理論
	10	企画立案6	40 要求レビューの実践
	11	企画書の作成1	41 要求レビュー1
	12	企画書の作成2	42 要求レビュー2
	13	企画書の作成3	43 要求レビュー3
	14	企画書の作成4	44 要求レビュー4
	15	中間発表準備1	45 要求レビュー5
	16	中間発表準備2	46
	17	中間発表準備3	47
	18	中間発表1	48
	19	ドメインモデリングの理論	49
	20	ドメインモデリングの実践	50
	21	ドメインモデリング分析1	51
	22	ドメインモデリング分析2	52
	23	ユースケースモデリングの理論	53
	24	ユースケースモデリングの実践	54
	25	ユースケースモデリング分析1	55
	26	ユースケースモデリング分析2	56
	27	ユースケースモデリング分析3	57
	28	ユースケースモデリング分析4	58
	29	ユースケースモデリング分析5	59
	30	ユースケースモデリング分析6	60
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅱ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発におけるロバネストネス図の作成、シーケンス図の作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ロバネストネス図の完成			
教科書	履修済み科目で使用した教科書複数			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	中間発表準備1	31	シーケンス図作成2
	2	中間発表準備2	32	シーケンス図作成3
	3	中間発表準備3	33	シーケンス図作成4
	4	中間発表準備4	34	シーケンス図作成5
	5	中間発表	35	シーケンス図作成6
	6	ロバネストネス分析の理論	36	シーケンス図作成7
	7	ロバネストネス分析の実践	37	シーケンス図作成8
	8	ロバネストネス分析1	38	シーケンス図作成9
	9	ロバネストネス分析2	39	シーケンス図作成10
	10	ロバネストネス分析3	40	シーケンス図作成11
	11	ロバネストネス分析4	41	シーケンス図作成12
	12	ロバネストネス分析5	42	シーケンス図作成13
	13	ロバネストネス分析6	43	シーケンス図作成14
	14	ロバネストネス分析7	44	シーケンス図作成15
	15	ロバネストネス分析8	45	シーケンス図作成16
	16	予備設計レビューの理論	46	
	17	予備設計レビューの実践	47	
	18	予備設計レビュー1	48	
	19	予備設計レビュー2	49	
	20	予備設計レビュー3	50	
	21	予備設計レビュー4	51	
	22	予備設計レビュー5	52	
	23	予備設計レビュー6	53	
	24	予備設計レビュー7	54	
	25	予備設計レビュー8	55	
	26	テクニカルアーキテクチャの理論	56	
	27	テクニカルアーキテクチャの実践	57	
	28	シーケンス図作成の理論	58	
	29	シーケンス図作成の実践	59	
	30	シーケンス図作成1	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅲ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図の作成、ソースコードの作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	シーケンス図の作成			
教科書	履修済み科目で使用した教科書複数			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	シーケンス図作成1	31	プログラミング(開発)1
	2	シーケンス図作成2	32	プログラミング(開発)2
	3	シーケンス図作成3	33	プログラミング(開発)3
	4	シーケンス図作成4	34	プログラミング(開発)4
	5	シーケンス図作成5	35	プログラミング(開発)5
	6	シーケンス図作成6	36	プログラミング(開発)6
	7	シーケンス図作成7	37	プログラミング(開発)7
	8	シーケンス図作成8	38	プログラミング(開発)8
	9	シーケンス図作成9	39	プログラミング(開発)9
	10	シーケンス図作成10	40	プログラミング(開発)10
	11	シーケンス図作成11	41	プログラミング(開発)11
	12	シーケンス図作成12	42	プログラミング(開発)12
	13	シーケンス図作成13	43	プログラミング(開発)13
	14	シーケンス図作成14	44	プログラミング(開発)14
	15	シーケンス図作成15	45	プログラミング(開発)15
	16	シーケンス図作成16	46	
	17	詳細設計レビューの理論	47	
	18	詳細設計レビューの実践	48	
	19	詳細設計レビュー1	49	
	20	詳細設計レビュー2	50	
	21	詳細設計レビュー3	51	
	22	詳細設計レビュー4	52	
	23	詳細設計レビュー5	53	
	24	詳細設計レビュー6	54	
	25	詳細設計レビュー7	55	
	26	詳細設計レビュー8	56	
	27	詳細設計レビュー9	57	
	28	詳細設計レビュー10	58	
	29	詳細設計からコードへ	59	
	30	実装の実践	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅳ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ソースコードの作成(最終目標の50%)			
教科書	履修済み科目で使用した教科書複数			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	プログラミング(開発)1	31	プログラミング(開発)31
	2	プログラミング(開発)2	32	プログラミング(開発)32
	3	プログラミング(開発)3	33	プログラミング(開発)33
	4	プログラミング(開発)4	34	プログラミング(開発)34
	5	プログラミング(開発)5	35	プログラミング(開発)35
	6	プログラミング(開発)6	36	プログラミング(開発)36
	7	プログラミング(開発)7	37	プログラミング(開発)37
	8	プログラミング(開発)8	38	プログラミング(開発)38
	9	プログラミング(開発)9	39	プログラミング(開発)39
	10	プログラミング(開発)10	40	プログラミング(開発)40
	11	プログラミング(開発)11	41	プログラミング(開発)41
	12	プログラミング(開発)12	42	プログラミング(開発)42
	13	プログラミング(開発)13	43	プログラミング(開発)43
	14	プログラミング(開発)14	44	プログラミング(開発)44
	15	プログラミング(開発)15	45	プログラミング(開発)45
	16	プログラミング(開発)16	46	プログラミング(開発)46
	17	プログラミング(開発)17	47	プログラミング(開発)47
	18	プログラミング(開発)18	48	プログラミング(開発)48
	19	プログラミング(開発)19	49	プログラミング(開発)49
	20	プログラミング(開発)20	50	プログラミング(開発)50
	21	プログラミング(開発)21	51	プログラミング(開発)51
	22	プログラミング(開発)22	52	プログラミング(開発)52
	23	プログラミング(開発)23	53	プログラミング(開発)53
	24	プログラミング(開発)24	54	プログラミング(開発)54
	25	プログラミング(開発)25	55	プログラミング(開発)55
	26	プログラミング(開発)26	56	プログラミング(開発)56
	27	プログラミング(開発)27	57	プログラミング(開発)57
	28	プログラミング(開発)28	58	プログラミング(開発)58
	29	プログラミング(開発)29	59	プログラミング(開発)59
	30	プログラミング(開発)30	60	プログラミング(開発)60
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅴ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成、テストの実践			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ソースコードの完成、テストの実践			
教科書	履修済み科目で使用した教科書複数			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	卒業研究発表会準備1	31	テストの実践4
	2	卒業研究発表会準備2	32	テストの実践5
	3	卒業研究発表会準備3	33	テストの実践6
	4	卒業研究発表会準備4	34	テストの実践7
	5	卒業研究発表会	35	テストの実践8
	6	プログラミング(開発)1	36	テストの実践9
	7	プログラミング(開発)2	37	テストの実践10
	8	プログラミング(開発)3	38	テストの実践11
	9	プログラミング(開発)4	39	テストの実践12
	10	プログラミング(開発)5	40	テストの実践13
	11	プログラミング(開発)6	41	テストの実践14
	12	プログラミング(開発)7	42	テストの実践15
	13	プログラミング(開発)8	43	テストの実践16
	14	プログラミング(開発)9	44	プログラミングコンテスト準備1
	15	プログラミング(開発)10	45	プログラミングコンテスト準備2
	16	プログラミング(開発)11	46	プログラミングコンテスト準備3
	17	プログラミング(開発)12	47	プログラミングコンテスト準備4
	18	プログラミング(開発)13	48	プログラミングコンテスト準備5
	19	プログラミング(開発)14	49	プログラミングコンテスト準備6
	20	プログラミング(開発)15	50	プログラミングコンテスト準備7
	21	プログラミング(開発)16	51	プログラミングコンテスト準備8
	22	プログラミング(開発)17	52	プログラミングコンテスト1
	23	プログラミング(開発)18	53	プログラミングコンテスト2
	24	プログラミング(開発)19	54	プログラミングコンテスト3
	25	プログラミング(開発)20	55	プログラミングコンテスト4
	26	設計駆動テストの理論	56	プログラミングコンテスト5
	27	設計駆動テストの実践	57	プログラミングコンテスト6
	28	テストの実施1	58	プログラミングコンテスト7
	29	テストの実施2	59	プログラミングコンテスト8
	30	テストの実施3	60	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	IT基礎知識Ⅴ
実務家教員授業	
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	IT基礎知識の学習:テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する
教科書	答案作成練習問題
特記	
授業計画	1 総合答案練習問題 1 2 総合答案練習問題 1 3 総合答案練習問題 1 4 総合答案練習問題 2 5 総合答案練習問題 2 6 総合答案練習問題 2 7 総合答案練習問題 3 8 総合答案練習問題 3 9 総合答案練習問題 3 10 総合答案練習問題 4 11 総合答案練習問題 4 12 総合答案練習問題 4 13 総合答案練習問題 5 14 総合答案練習問題 5 15 総合答案練習問題 5 16 総合答案練習問題 6 17 総合答案練習問題 6 18 総合答案練習問題 6 19 総合答案練習問題検証 20 総合答案練習問題検証 21 総合答案練習問題検証 22 直前答案練習問題 1 23 直前答案練習問題 1 24 直前答案練習問題 1 25 直前答案練習問題 2 26 直前答案練習問題 2 27 直前答案練習問題 2 28 直前答案練習問題検証 29 直前答案練習問題検証 30 直前答案練習問題検証
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Java	
実務家教員授業	○	
学部・学科	経理本科2年制 情報技術コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミング	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる	
教科書	新・明解Java入門(SBクリエイティブ)、Java8問題集(SCC Books)	
特記	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業	
授業計画	1 はじめてのJava	31 抽象クラス(1)
	2 変数を使う	32 抽象クラス(2)
	3 制御構文・分岐(1) if文(1)	33 インタフェース(1)
	4 制御構文・分岐(2) if文(2)	34 インタフェース(1)
	5 制御構文・分岐(3) switch文 キーワード・識別子・演算子	35 演習(2)
	6 制御構文・繰り返し(1) do-while文	36 文字と文字列(1)
	7 制御構文・繰り返し(2) while文	37 文字と文字列(2)
	8 制御構文・繰り返し(3) for文	38 例外処理(1)
	9 制御構文・繰り返し(4)	39 例外処理(2)
	10 基本型と演算	40 効果測定 Java(3)
	11 配列(1)	41 総合演習 ようこそJavaの世界へ
	12 配列(2)	42 総合演習 はじめてのJavaプログラム
	13 配列(3)	43 総合演習 基本的なJavaプログラムの構造
	14 演習(1)	44 総合演習 コンピュータで扱うデータ表現
	15 効果測定 Java(1)	45 総合演習 変数/定数と型
	16 メソッド(1)	46 総合演習 演算と演算子
	17 メソッド(2)	47 総合演習 配列の宣言・生成(1)
	18 メソッド(3)	48 総合演習 配列の宣言・生成(2)
	19 クラスの基本(1)	49 総合演習 制御文(1)
	20 クラスの基本(2)	50 総合演習 制御文(2)
	21 日付クラスの作成(1)	51 総合演習 クラスとオブジェクト(1)
	22 日付クラスの作成(2)	52 総合演習 クラスとオブジェクト(2)
	23 クラス変数とクラスメソッド(1)	53 総合演習 クラスの関係を深める(1)
	24 クラス変数とクラスメソッド(2)	54 総合演習 クラスの関係を深める(2)
	25 クラス変数とクラスメソッド(3)	55 総合演習 クラスの継承(1)
	26 パッケージ	56 総合演習 クラスの継承(2)
	27 クラスの派生と多相姓(1)	57 総合演習 例外処理(1)
	28 クラスの派生と多相姓(1)	58 総合演習 例外処理(2)
	29 クラスの派生と多相姓(1)	59 まとめ
	30 効果測定 Java(2)	60 効果測定 Java(4)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル		内容		
授業科目		PHP		
実務家教員授業		○		
学部・学科		経理本科2年制 情報技術コース		
履修年次		2年次		
開講学期		後期		
科目区分		必修		
授業方法		実習		
授業時間		90単位時間		
授業コマ数		45コマ		
授業概要		PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装		
授業の進め方		テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標		サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる		
教科書		詳細！PHP7+MySQL 入門ノート(ソーテック社)		
特記		ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業		
授業計画	1	PHPの概要と準備	31	ファイルの読み込みと書き出し(2)
	2	変数	32	ファイルの読み込みと書き出し(3)
	3	演算子	33	phpMyAdminを使う(1)
	4	制御構造・分岐文	34	phpMyAdminを使う(2)
	5	制御構造・繰り返し文	35	MySQLを操作する(1)
	6	関数(1)	36	MySQLを操作する(2)
	7	関数(2)	37	MySQLを操作する(3)
	8	文字列操作(1)	38	MySQLを操作する(4)
	9	文字列操作(2)	39	総合演習(1)
	10	文字列操作(3)	40	総合演習(2)
	11	配列(1)	41	総合演習(3)
	12	配列(2)	42	総合演習(4)
	13	配列(3)	43	総合演習(5)
	14	効果測定 PHP(1)	44	総合演習(6)
	15	オブジェクト指向プログラミング(1)	45	効果測定 PHP(3)
	16	オブジェクト指向プログラミング(2)	46	
	17	オブジェクト指向プログラミング(3)	47	
	18	オブジェクト指向プログラミング(4)	48	
	19	フォーム処理の基本(1)	49	
	20	フォーム処理の基本(2)	50	
	21	フォーム処理の基本(3)	51	
	22	各種フォームの使用(1)	52	
	23	各種フォームの使用(2)	53	
	24	各種フォームの使用(3)	54	
	25	各種フォームの使用(4)	55	
	26	セッションとクッキー(1)	56	
	27	セッションとクッキー(2)	57	
	28	セッションとクッキー(3)	58	
	29	効果測定 PHP(2)	59	
	30	ファイルの読み込みと書き出し(1)	60	
成績評価方法 (試験実施方法)		定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考				